

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）平成31年4月1日 （至）令和2年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	9,201,410	8,632,002	569,408
	障害福祉サービス等事業収益	60,363,630	55,449,960	4,913,670
	経常経費寄附金収益	4,700	9,400	-4,700
	サービス活動収益計（1）	69,569,740	64,091,362	5,478,378
	費用			
	人件費	51,078,620	46,127,832	4,950,788
	事業費	986,448	1,443,524	-457,076
	事務費	5,698,884	5,559,177	139,707
	就労支援事業費用	9,858,979	9,435,245	423,734
減価償却費	3,904,916	2,903,800	1,001,116	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-1,619,983	-1,622,097	2,114	
サービス活動費用計（2）	69,907,864	63,847,481	6,060,383	
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	-338,124	243,881	-582,005	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,183	1,229	-46
	その他のサービス活動外収益	365,838	394,200	-28,362
	サービス活動外収益計（4）	367,021	395,429	-28,408
費用				
サービス活動外費用計（5）	0	0	0	
サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	367,021	395,429	-28,408	
経常増減差額（7）=（3）+（6）	28,897	639,310	-610,413	
特別増減の部	収益			
	特別収益計（8）	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	3	100,443	-100,440
特別費用計（9）	3	100,443	-100,440	
特別増減差額（10）=（8）-（9）	-3	-100,443	100,440	
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	28,894	538,867	-509,973	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	96,006,986	95,468,119	538,867
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	96,035,880	96,006,986	28,894
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	0	0	0
	その他の積立金積立額（16）	0	0	0
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）	96,035,880	96,006,986	28,894